



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.132

2017.9.9

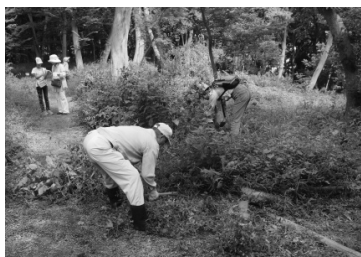
発行者／園生の森公園を育てる会事務局

9月は入口付近の草刈りと 初秋の自然観察

重陽の節句の9月9日(土)、しばらくぐずついていた雨も上がり、残暑厳しい朝となりました。太陽フレアの影響もなく、元気に大人30人、子供5人の参加です。

太陽のせい

東電さんの強剪定のあと、アズマネザサに覆われた林床がかなり明るくなったあやめ小口の入口付近は、光を浴びてさまざまな植物が目覚まして、元気よく茂っています。これまでこのエリアは単調で種類の少ない場所でしたが、光がさすことで劇的に変わりました。一番勢いがあるのはアカネで、絨毯のように笹を覆っています。あとはタイアザミがひとむら固まっていたり、メマツヨイグサやオオブタクサなど外来種が生えたり・・・ ちょうどイヌコウジュやイヌホオズキ、ハダカホオズキなどの明るい場所の植物が花盛りでした。



せっせと1時間ほど草刈り



シソに似たイヌコウジュの花

美的な虫たち

明るい場所のイヌホオズキなどを観察したら、カムバックしたマヤランを観察! 8月から雨が多いのでマヤランは元気です。原っぱではツルボが満開で、遠くから見てもピンクに見えるほど。花にはハチ類やハナムグリが群がっていました。近くのマユミにはキバラヘリカメムシがたくさん。エノキにはスジアオイラガが…刺されると痛い。どちらもデザインが素晴らしいのです。最後にみんなで枯れ木を撤去しました。



痛いけどきれいです



根株が腐朽していました。

謎の物体

草刈りをしていたら現れた謎の物体。実のようですが、実はヤマウコギについての虫こぶです。葉柄にキジラミによってできるウコギハグキツフシのようです。



ツノのような不思議な姿

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容「秋の花を楽しもう!」
- 日時 平成29年10月14日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・参加は無料です。
- ・初めての方も大歓迎!いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。